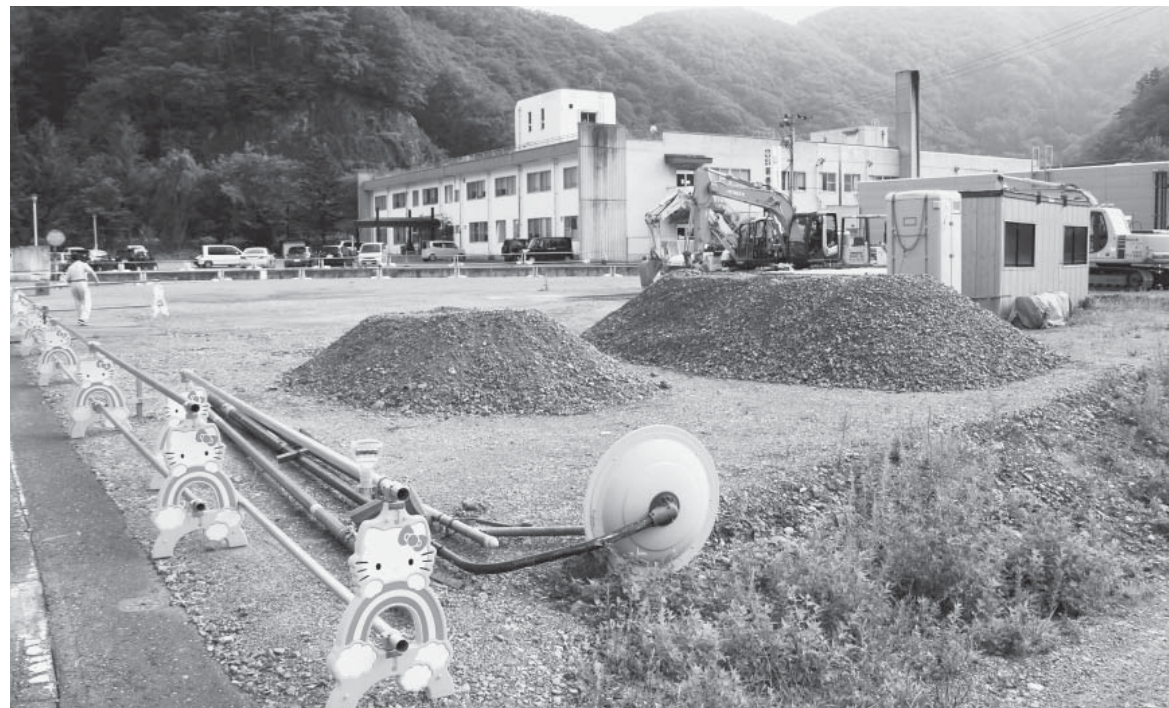


新葛巻病院 建設が始まる

26年度の患者数の状況は、年間入院患者数（延べ）が、1万4999人で前年度に比べて1065人、7.6%増加しました。外来患者数は、3万4052人で前年度に比べて72人、0.2%の増加です。患者数の状況は、下の表のとおりです。28年度末完成予定の、新葛巻病院の建設が本格的に始まりました。新病院の開設を見据え、さらなる経営努力が必要と考えます。



新病院の建設工事が 進み始めた建設予定地

7月定例会議

7月定例会議は、7月3日から7日までの5日間の日程で行われました。町長から提出された議案は、27年度補正予算や26年度葛巻病院事業会計の決算認定など9件、議員発議案の議会総合条例の改正など3件が提出され、すべて全議員の賛成で原案どおり「決定」しました。一般質問では1名の議員が登壇し、町の対応や考えをたどりました。

26年度患者数の状況

区分	26年度	25年度	増減		病床利用率 (%)
			人員	率 (%)	
入院	1万4999人	1万3934人	1065人	7.6	52.7
一般病床	9651人	8168人	1483人	18.2	44.1
介護病床	5348人	5766人	△418人	△7.3	81.4
外来	3万4052人	3万3980人	72人	0.2	-
計	4万9051人	4万7914人	1137人	2.4	-



町長に決算審査意見書を提出する監査委員

26年度決算は、新会計基準の適用により、単年度赤字決算でした。なお、旧会計基準による試算では、当年度の純利益が1千4百万円余りとなる見込みでした。引き続き、財政の健全化を望みます。個人未収金が減少したことは、職員の努力が認められます。引き続き、効果的な回収を求めます。

監査委員の意見

26年度病院事業会計決算状況

区分	26年度	25年度	前年対比
事業収益(a)	9億211万円	8億2746万円	9.0%
事業費用(b)	13億2086万円	8億95万円	64.9%
純損益(c)=(a)-(b)	△4億1875万円	2651万円	△1680.0%
年度末累積欠損金	6億2747万円	2億872万円	200.6%

26年度決算は、事業収益9億211万円に対して、事業費用が13億2086万円となり、4億1875万円の純損失を計上し、単年度赤字決算です。

26年度
病院会計決算
認定

新会計基準適用で
累積欠損金が増加

問 新たに取る組んで医療サービスの内容は。 **答** 本年度から、禁煙外来や睡眠時無呼吸症候群などの治療に、取り組んでいます。

問 診療延長などの実績は。 **答** 診療延長が延べ366件、フットケア外来が延べ27件の利用がありました。

問 診療延長など昨年度実績は。 **答** 昨年度から取り組んだ、診療延長などの実績は、

決算特別委員会の意見

昨年度の病院経営では、看護職員の接遇改善、診療延長やフットケア外来の診察など、医療サービス向上のための、新たな取り組みを始めました。

これにより、累積欠損金が6億2747万円に増加しました。この要因は、地方公営企業会計制度の改正により、新会計基準を適用したことによるものです。